

「国語科」はこんな学習をします

1 学年の教科目標

- (1) 目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどについて、的確に話す能力、相手の意図をつかみながら聞く能力、計画的に話し合う能力を身に付けさせるとともに、適切に話したり聞いたりしようとする態度を育てていきます。
- (2) 目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構成の効果を考えて文章に書く能力を身に付けさせるとともに、適切に書こうとする態度を育てていきます。
- (3) 目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てていきます。

2 子どもたちにこのような力を付けていきます

【関心・意欲・態度】 国語に対する関心をもち、計画的に話し合ったり、適切に書いたり、幅広く読書したりしようとする力。

【話す・聞く能力】 目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどを的確に話したり、相手の意図をつかみながら聞いたりする力。

【書く能力】 目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の効果を考えて文章に書く力。

【読む力】 目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む力。

【言語についての知識・理解・技能】 音声・文字・語句・文や文章・言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について正確に理解する力。書写では、文字の形・大きさ・配列、毛筆では点画の筆遣い、文字の組み立て方、字配りなどを理解して文字が正しく書ける力。

評価の仕方について

✿ プリント・ノートやテストでの記述、授業に臨む姿勢や発言などを総合的に評価します。

3 年間の学習計画

	月	4	5	6	7	8・9	10
前期	単元・題材	だいたいぶだ いじょうぶ 図書館へ行こう 一つの言葉から	動物の体と気候 文の組み立てに気を つけよう 意見とその理由を聞 き取ろう 世界でいちばんやか ましい音	書き手の意図を考 えながら新聞を読 もう 漢字の由来に関心 をもとう	立場を決めて 討論をしよう 本は友達 復興・発てんのに ない手として	水のころ 紙風船 資料を生かして考 えたことを書こう 古文を声に出して読 んでみよう 敬語を適切に使おう	注文の多い 料理店
	書写	姿勢と筆記具 学習の進め方	組み立て方 「道」	筆順と字形 「成長」	天満書道祭	点画のつながり 「きずな」	文字の中心 と大きさ 「文庫」
	月	10	11	12	1	2	3
後期	単元・題材	不思議な世界 へ出かけよう	意味をそえる言葉に目 を向けよう 和の文化を受けつぐ さまざまな資料を活用 しよう	熟語の構成を知ろ う 手塚治虫	五・七・五で表 そう 古文に親しも う 伝えよう、委員 会活動	テレビとの付き合い 方 六年生におくる字を すいせんしよう	大造じいさ んとが わたしの文 章見本帳を 作ろう
	書写	行の中心とつながり 「俳句」		書きぞめをしよう 「出発」 「新春の光」	まとめ 「星ふる夜」	パンフレットを作ろう	

4 お家の方へ

☆ 学校での出来事などについて、話を聞いてください。日常の生活の中で、話すこと、聞くことを大切にしていましょ。

☆ 子どもたちの書いた作文やプリントなどに目をとおしてみてください。自分の考えを文章に書くことができるか、漢字を適切に使って書くことができるかなど見ていただければと思います。

☆ できればいろいろな本に触れる機会をつくってください。

「社会科」はこんな学習をします

1 学年の教科目標

- (1) 我が国の国土の様子、国土の環境と国民生活との関連について理解できるようにし、環境の保全や自然災害の防止の重要性について関心を深め、国土に対する愛情を育てていきます。
- (2) 我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連について理解できるようにし、我が国の産業の発展や社会の情報化の進展に関心がもてるようにしていきます。
- (3) 社会的事象を具体的に調査するとともに、地図や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的事象の意味について考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てていきます。

2 子どもたちにこのような力を付けていきます

【社会事象への関心・意欲・態度】 我が国の産業や自然などの様子について意欲的に調べ、国土への愛情をもとうとする力。

【社会的な思考・判断・表現】 我が国の産業や国土の様子から、問いを追求、解決し、人々の生活とのつながりを考え、適切に判断する力。

【観察・資料活用の技能】 地図や地球儀、統計などの資料を効果的に活用し、調べたことや考えたことを表現する力。

【社会的事象についての知識・理解】 我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連、及び国土の様子を理解する力。

評価の仕方について

✿ プリント・ノートの記述やテスト、調べ学習や授業に臨む姿勢や発言などで総合的に評価します。

3 年間の学習計画

		4	5	6	7	8・9	10
前期	月	10			11		12
	単元・題材	1 わたしたちの国土 ① 世界の中の国土 ② 国土の地形の特色と人々の暮らし ③ 国土の気候の特色と人々の暮らし 学習のまとめ			2 わたしたちの生活と食料生産 ① 暮らしを支える食料生産 ② 米づくりのさかんな庄内平野 ③ 水産業のさかんな静岡県 ④ これからの食料生産とわたしたち 学習のまとめ		
後期	月	10	11	12	1	2	3
	単元・題材	3 わたしたちの生活と工業生産 ① 工業生産と工業地域 ② 自動車をつくる工業 ③ 工業生産をささえる ④ これからの工業生産とわたしたち 学習のまとめ			4 情報化した社会とわたしたちの生活 ① 情報産業とわたしたちの暮らし ② 社会を変える情報 ③ 情報を生かすわたしたち 学習のまとめ		5 わたしたちの生活と環境 ① わたしたちの生活と森林 ② 環境を守るわたしたち ③ 自然災害を防ぐ 学習のまとめ

4 お家の方へ

☆ 5年生で扱う内容は国土に関すること、日本の産業に関すること、情報通信に関すること、環境に関することです。お子さんと一緒にテレビのニュースを見たり、新聞を読んだりして、興味や関心をもてるよう声かけをお願いします。

☆ いろいろな資料や情報を使つての調べ学習や、家族の人へのインタビューなどの課題を持ち帰ることもあります。ご協力ください。

「算数科」はこんな学習をします

1 学年の教科目標

- (1) 整数の性質についての理解を深める。また、小数の乗法及び除法や分数の加法及び減法の意味についての理解を深め、それらの計算の仕方を考え、適切に用いることができるようにしていきます。
- (2) 三角形や平行四辺形などの面積及び直方体などの体積を求めることができるようにする。また、測定値の平均及び異種の二つの量の割合について理解できるようにしていきます。
- (3) 平面図形についての理解を深めるとともに、角柱などの立体図形について理解できるようにしていきます。
- (4) 数量の関係を考察するとともに、百分率や円グラフなどを用いて資料の特徴を調べたりすることができるようにしていきます。

2 子どもたちにこのような力を付けていきます

【関心・意欲・態度】 算数的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとする力。

【数学的な考え方】 日常の事象を数理的にとらえ、見通しをもち筋道を立てて表現したり、そのことから考えを深めたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付けることができる力。

【数量や図形についての技能】 小数や分数の計算が確実にでき、それらを用いるとともに、図形の面積や体積を求めたり、図形の性質を調べたり、数量の関係などを表したり調べたりする力。

【数量や図形についての知識・理解】 数量や図形についての豊かな感覚をもち、小数や分数の計算の意味、体積の求め方、基本的な図形の意味及び数量の関係の表し方や調べ方を理解する力。

評価の仕方について

✿ プリント・ノートやテスト、授業に臨む姿勢や発言などで総合的に評価します。

7

3 年間の学習計画

前 期	月	4		5		6		7		8・9		10	
	単 元 ・ 題 材	1 数のしくみを調べよう ①整数と小数	2 直方体や立方体のかさの表し方を考えよう ①もののかさの表し方 ②いろいろな体積の単位	3 変わり方を調べよう ①比例 4 小数のかけ算を考えよう ①小数のかけ算 ②小数の倍	5 小数のわり算を考えよう ①小数のわり算 ②小数の倍とわり算 ※どんな計算になるのかな？	6 形も大きさも同じ図形を調べよう ① 合同な図形	7 整数の性質を調べよう ①偶数と奇数 ②倍数と公倍数 ③約数と公約数	8 分数と小数、整数の関係を調べよう ①わり算と分数 ②分数と小数、整数の関係 ※考える力をのばそう ※かたちであそぼう					
後 期	月	10		11		12		1		2		3	
	単 元 ・ 題 材	9 分数をもっと知ろう ①大きさの等しい分数 ②分数のたし算とひき算 ③時間と分数 ※算数の目で見てみよう	10 比べ方を考えよう (1) ①平均 ②単位量あたりの大きさ	11 図形の角を調べよう ①三角形と四角形の角 ②しきつめ	12 面積の求め方を考えよう ①平行四辺形の面積の求め方 ②三角形の面積の求め方 ③いろいろな四角形の面積の求め方 ④三角形と高さとの関係	13 比べ方を考えよう (2) ①割合 ②百分率の問題 ③割合を表すグラフ ※考える力をのばそう ※かたちであそぼう	14 多角形と円をくわしく調べよう ①正多角形 ②円のまわりの長	15 分数のかけ算とわり算を考えよう ①分数のかけ算とわり算	16 立体をくわしく調べよう ①角柱と円柱 ②角柱と円柱の展開図 ※算数の目で見てみよう ※算数おもしろ旅行 ※五年のふくしゅう				

4 お家の方へ

☆ 毎時間の復習として、プリントやドリル学習を家庭学習として出します。ご家庭でも見てください。特に、小数、分数や割合の学習ではつまづきが多くなるのが予想されます。学校でもしっかり指導していきたいと思ひます。

「理科」はこんな学習をします

1 学年の教科目標

- (1) 物の溶け方、振り子の運動、電磁石の変化や働きをそれらにかかわる条件に目を向けながら調べ、見出した問題を計画的に追究したりものづくりをしたりする活動を通して、物の変化の規則性についての見方や考え方を養えるようにしていきます。
- (2) 植物の発芽から結実までの過程、動物の発生や成長、流水の様子、天気の変化を条件、時間、水量、自然災害などに目を向けながら調べ、見出した問題を計画的に追究する活動を通して、生命を尊重する態度を育てるとともに、生命の連続性、流水の働き、気象現象の規則性についての見方や考え方を養えるようにしていきます。

2 子どもたちにこのような力を付けていきます

【自然事象への関心・意欲・態度】自然に親しみ、意欲をもって主体的に観察、実験などを行い、自然を愛するとともに、調べる方法や調べた結果などを生活の中に生かしていこうとする力。

【科学的な思考・表現】自然の事象・現象から問題を見だし、見通しをもって事象を比較したり、関係付けたり、条件に着目したり、推論したりして調べることによって得られた結果を考察し、表現して、問題を解決する力。

【観察・実験の技能】自然の事物・現象を観察し、実験を計画的に実施し、器具や機器などを目的に応じて工夫して扱うとともに、それらの過程や結果を的確に記録する力。

【自然事象についての知識・理解】生命は子孫に受け継がれて連続していることや、物の状態は与える条件によって規則的に変化すること、気象条件や流水の働きには規則性があることなどについて、実感を伴って理解する力。

評価の仕方について



プリント・ノートやテストでの記述、調べ学習や実験、授業に臨む姿勢などを総合的に評価します。

3 年間の学習計画

前 期	月	4	5	6	7	8・9	10
	単元・題材	アブラナの花 1 雲と天気 2 発芽と生長 ①発芽に必要なもの ②発芽と養分 ③植物の成長に必要なもの	3 メダカの誕生 ①メダカのたまご ②メダカの食べ物	4 ふりこ	5 花から実へ ①花のつくり ②実のでき方 台風接近	6 天気の変化	
後 期	月	10	11	12	1	2	3
	単元・題材	7 流れる水のはたらき ①地面を流れる水 ②土地を流れる川の様子 ③川の水量が増えるとき 川と災害	8 電流が生み出す力 ①電磁石の性質 ②電磁石の強さ ③電磁石を利用したものを作ろう	9 人の誕生 受けつがれる生命	10 もののとけ方 ①ものが水にとける量 ②とけているものが出てくるとき ③水よう液の重さ		

4 お家の方へ

☆ 身近な自然や科学的事象に対して子どもたちが興味をもってたずねてきたら、答えをすぐ出してしまわずに、「よく見てごらん」「一緒に調べてみよう」というように子どもたちが自分で問題を解決していく手助けをしてください。調べること、考えることが楽しく思えるように支援していきたいと思えます。

「音楽科」はこんな学習をします

1 学年の教科目標

- (1) 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにするものにする態度と習慣を育てていきます。
- (2) 基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わえるようにします。
- (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴けるようにします。

2 子どもたちにこのような力を付けていきます

【音楽への関心・意欲・態度】 創造的に音楽に関わり、音や音楽に対する関心をもち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする力。

【音楽表現の創意工夫】 音楽を構成している要素を聴き取り、その面白さを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもてる力。

【音楽表現の技能】 音楽表現をするための基礎的な技能を伸ばし、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりする力。

【鑑賞の能力】 音楽を構成している要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさに気づき、味わって聴ける力。

評価の仕方について



音楽活動の様子の観察、演奏の聴取、プリントや感想文などで総合的に評価をしていきます。

3 年間の学習計画

前 期	月	4	5	6	7	8	9	10
	単 元 ・ 題 材		花のおくりもの にっぽんのうた みんなのうた	音の重なりとひびき 茶色の小びん こきょうの人々	アンサンブルのみりょく いろいろな合唱のひびき オーケストラのひびき			ひびき合いを生かして 星笛 にっぽんのうたみんなのうた 赤とんぼ
後 期	月	10	11	12	1	2	3	
	単 元 ・ 題 材	日本の音楽・世界の音楽 日本の民謡と子もり歌 き 世界の音楽		豊かな表現を求めて 拍の流れにのって にっぽんのうたみんなのうた 冬げしき	音のスケッチ いろいろな声 で音楽をつくろう	音楽の聴きどころ つるぎのまい	気持ちを合わせて 君をのせて ルパン三世のテーマ	

4 お家の方へ

☆ 高学年になると大きな編成で合奏や合唱をしていきます。
ご家庭でも活動の様子などの話を聞いてあげてください。

☆ 学習で使う教科書、ファイル、リコーダーなどは学校に保管していつでも活動ができるようにしていきたいと思います。

「図画工作科」はこんな学習をします

1 学年の教科目標

- (1) 創造的に表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうことができるようにしていきます。
- (2) 材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて発想し、主題の表し方を構想するとともに、様々な表し方を工夫し、造形的な能力を高められるようにしていきます。
- (3) 親しみのある作品などから、よさや美しさを感じ取るとともに、それらを大切にできるようにしていきます。

2 子どもたちにこのような力を付けていきます

【造形への関心・意欲・態度】 自分の思いをもち、進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わおうとする力。

【発想・構想の能力】 感じたことや材料などをもとに表したいことを思い付いたり、形や色、用途などを考えたりする力。

【創造的な技能】 感覚や経験を生かしながら、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫する力。

【鑑賞の能力】 作品などの形や色などから、表現の面白さをとらえたり、よさや美しさを感じ取ったりする力。

評価の仕方について

✿ 作品を仕上げるまでの過程や態度、仕上がった作品、また鑑賞したことの記述などで評価します。

3 年間の学習計画

	月	4	5	6	7	8・9	10
前期	単元・題材	見つめて広げて 形や色を楽しもう 心のもよう	カードを使って 糸のこスイスイ	消してかく コマコマアニメーション	あんなところで こんなところで	使って楽しい焼き物 じっと見つめてみると	
後期	月	10	11	12	1	2	3
単元・題材	立ち上がれ！ マイ・ライン	光のハーモニー	ミラクル！ミラー ステージ	物語が広がる世界	伝え合いたい 思いや気持ち	刷り重ねて表そう	

4 お家の方へ

☆ 図画工作科の授業で使う材料を家で用意していただく場合があります。あらかじめお知らせしますので、ご家庭の方で用意できるものはご協力をお願いします。

☆ 子どもたちが作った作品は、工作については展示した後に返却しようと思います。作品を持ち帰りましたら、がんばりを家の方でも大切に見てください。また、子どもたちの作品は教室などに掲示してありますので、参観日などで学校に来られた際は是非ご覧ください。

「家庭科」はこんな学習をします

1 学年の教科目標

- (1) 衣食住や家族の生活などに関する実践的・体験的な活動を通して、自分の成長を自覚するとともに、家庭生活への関心を高め、その大切さに気付くようにしていきます。
- (2) 日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、身近な生活に活用できるようにしていきます。
- (3) 自分と家族などとの関わりを考えて実践する喜びを味わい、家庭生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てていきます。

2 子どもたちにこのような力を付けていきます

【関心・意欲・態度】 衣食住や家族の生活などについて関心をもち、その大切さに気付き、家庭生活をよりよくするために進んで実践しようとする力。

【生活を創意工夫する能力】 家庭の生活について見直し、身近な生活の課題を見付け、その課題の解決を目指して、生活をよりよくするために考え、自分なりに工夫する力。

【生活の技能】 日常生活に必要な衣食住や、家庭の生活などに関する基礎的・基本的な技能を身に付ける力。

【家庭生活についての知識・理解】 日常生活に必要な衣食住や、家族の生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付ける力。

評価の仕方について

✿ ノートやプリント・テストの記述、製作した作品、実習や授業に臨む態度や発言などで評価します。

3 年間の学習計画

前期	月	4	5	6	7	8・9	10
	単元・題材	1 わたしと家族の生活 2 はじめてみようクッキング ①クッキングはじめの一步 ②ゆでてみよう ③ゆで野菜のサラダをつくろう	3 はじめてみようソーイング ①針と糸にチャレンジ ②楽しい小物づくり	4 かたづけよう身の回り ①生活している場所に目を向けよう ②整理整とんをくふうしよう	5 やってみよう家庭の仕事 ①きる仕事を増やそう ②家族に協力して仕事をしよう	6 わくわくミシン ①ミシンぬいにチャレンジ	
後期	月	10	11	12	1	2	3
	単元・題材	6 わくわくミシン ②計画を立てて、つくってみよう	7 食べて元気に ①なぜ食べるのか考えよう ②五大栄養素のはたらき ③3つの食品のグループとそのはたらき ④ごはんのみそしるをつくろう	8 じょうずに使おう物やお金 ①わたしたちの生活とお金 ②物やお金の使い方を見直そう ③買い物のしかたを考えよう	9 寒い季節を快適に ①あたたかい着方をくふうしよう ②明るく、あたたかく住まうくふう	10 家族とほっとタイム ①楽しい団らん ②つながりを深めよう	

4 お家の方へ

☆ 家庭生活に関するいろいろな工夫や課題など、実際に持ち帰り調べたり、家の方に質問したりすることがあります。何気なく生活している中で気付かないことなども家の方の視点で話していただければ、新たに気付くことができ、生活に関する興味・関心・意欲につながると思います。

☆ 実践力を高め生活の技能を身に付けるために、学習したことを家庭で積極的に実践するように学校でも声かけをしたり、課題に出したりします。子どもたちが自分なりにがんばった結果を認め、ほめてください。それが「また、やってみよう。」という意欲につながると思います。

「体育科」はこんな学習をします

1 学年の教科目標

- (1) 活動を工夫して各種の運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、その特性に応じた基本的な技能を身に付け、体力を高めるようにしていきます。
- (2) 協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を育てていきます。
- (3) 心の健康、けがの防止及び病気の予防について理解できるようにし、健康で安全な生活を営む資質や能力を育てていきます。

2 子どもたちにこのような力を付けていきます

【運動や健康・安全への関心・意欲・態度】運動に進んで取り組むとともに、友達と協力し、安全に気を付けようとする力。また、身近な生活における健康・安全について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとする力。

【運動や健康・安全への思考・判断】自己の能力に適した課題の解決を目指して、運動の仕方を工夫する力。また、身近な生活における健康・安全について、課題の解決を目指して考え、判断し、これらを表す力。

【運動の技能】運動を楽しく行うための基本的な動きや技能を身に付ける力。

【健康・安全についての知識・理解】身近な生活における、健康・安全について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解する力。

評価の仕方について

✿ 各種の運動に取り組む姿勢や態度、保健領域ではプリントの記述やテストで評価します。

3 年間の学習計画

	月	4	5	6	7	8・9	10
前期	単元・題材	体ほぐしの運動 短距離走・リレー	マット運動 運動会に向けて	新体力テスト 保健 「心の健康」	水泳	ソフトバレー ボール	走りはばとび
後期	単元・題材	10 テニスボール	11 表現運動	12	1 体ほぐしの運動 体力を高める運動	2 保健 「けがの防止」 日本の踊り	3 ゴール型ゲーム

4 お家の方へ

☆ 「よくがんばっただね。」「すごいね。」「大変だったね。」こんな言葉がけ一つで運動に対する意欲は高まります。どんな小さなステップでも、そこに至るまでの過程でどんな工夫や努力をしてきたのかを重視しますし、評価していきます。結果はもちろんですが「工夫や努力のあしあと」が見えたときもしっかりほめてください。

☆ 5年生の保健の学習では心の健康について学習します。思春期に入り、子どもたちもいろいろなことへの不安や悩みをもつこともあると思われます。お子さんの様子をよく見られて、不安や悩みがある場合にはしっかりと相談にのってあげてください。

「言語・数理運用科」はこんな学習をします

1 学年目標

(情報を取り出す力)

言語や数学的な表現などを用いて表現された様々なテキストを読んだり，数理的に処理したりして理解し，目的に応じて必要な情報を取り出すことができますようにします。

(思考・判断する力)

取り出した情報を各教科で身に付けた知識や経験と関係付けながら，筋道を立てて考え，判断することができるようにします。

(表現する力)

自らの考えや意見をまとめ，言語や数学的な表現などを用いて，目的や相手に応じて，理由を示し，筋道を立てて表現することができますようにします。

2 年間の学習計画

月	主な単元	主な学習内容	活用する能力		テーマ	テキスト
			言語	数理		
前 期	標識の秘密を探ろう 5時間	・複数の標識から情報を読み取り，制作者の意図を考え，それをもとに標識を考え表現する。	○		生活	文章 図(標識)
	アストラムラインで 楽しもう 6時間	・運賃表，時刻表などの情報を読み取り，見学ルートなどを考え，図や数式を用いて表現する。		○	生活	運賃表 時刻表 路線図等
	ザ・広島ブランド 5時間	・広島市が推奨する「ザ・広島ブランド」のパンフレットを読み取り，カルタなどの短い言葉に表現する。	○		文化	文章 商品説明 文
	インターネットで検 索したら・・・ 5時間	・インターネットの疑似サイトからサイト制作者の意図を読み取り，インターネットの使い方をまとめる。	○	○	情報	HP(文章 ・グラフ)
後 期	お好み焼きの材料を 買いに行こう 5時間	・広告から情報を読み取ったり，制作者の意図を考えたりして，材料を買う計算を行う。		○	生活 歴史	広告 表
	わたしたちのサンフ レッチェ 5時間	・広島のクラブであるサンフレッチェをに対する思いを絵や文書等を使って表現する。	○	○	情報 歴史 文化	グラフ 文章 年表 絵
	広島の路面電車 4時間	・写真やグラフなどの資料から情報を取り出し，路面電車が再評価されている理由を考え，表現する。	○	○	環境 福祉	グラフ 文章 年表

3 お家の方へ

- ・「ひろしま型カリキュラム」の導入に伴って新設されたものです。情報を読み取り，自分で考え表現する力を身に付けて実生活に役立てます。
- ・家庭でも，新聞記事やチラシなどを読んで，身近な表やグラフを基に話をさせていただくとよいと思います。

「英語科」はこんな学習をします

1 学年目標

英語の活動を通して、言語や文化に関する興味・関心を高め、英語を聞いたり話したりする力の基礎を養うとともに、積極的なコミュニケーションを図ろうとする態度を育成します。
 ○英語による活動を通して、言語や文化への興味・関心を高めます。
 ○英語による活動を通して、英語を聞いたり話したりする力の基礎を養います。
 ○英語による活動を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成します。

2 年間の学習計画

	学習内容・到達目標		学習内容・到達目標
前	<p>I 英語の世界へようこそ</p> <p>1 あいさつのことば① Hello. I'm Hiroshi. Nice to meet you.</p> <p>2 あいさつのことば② How are you? I'm fine, thank you.</p> <p>3 気分を表すことば How are you? I'm happy.</p> <p>4 動作を表すことば Stand up. Sit down. Raise your hand.</p>	後	<p>V いくつか伝えよう</p> <p>1 英語で算数 seven plus five is? It's twelve.</p> <p>2 持っている物の数① I have three pencils.</p> <p>3 持っている物の数② How many pens? I have five pens.</p> <p>VI ほしいもの</p> <p>1 ほしい文房具 Do you have a pen? Yes, I do.</p> <p>2 花束づくり Do you have a rose card? Yes, I do</p> <p>3 昆虫集め What do you want? I want a beetle.</p> <p>4 ほしい食べ物 What do you want? I want ice cream.</p>
期	<p>II クイズをしよう I</p> <p>1 動物の名前 What is this? It's a bear. That's right.</p> <p>2 果物の名前 What is this? It's a lemon. That's right.</p> <p>3 電話番号 Your telephone number, please. 123-4567.</p> <p>III 身の回りのこと</p> <p>1 曜日 What day is it today? It's Monday.</p> <p>2 時こく What time is it? It's 10:00.</p> <p>3 天気① How is the weather? It's sunny.</p> <p>4 天気② How is the weather in Tokyo?</p> <p>IV 好きな物</p> <p>1 野菜の好み Do you like tomatoes? Yes, I do.</p> <p>2 好きな動物 What animals do you like? I like lions.</p> <p>3 好きな果物 What fruits do you like? I like apples.</p> <p>4 好きなスポーツ What sports do you like? I like tennis.</p>	期	<p>VII 説明しよう</p> <p>1 好きな色 Do you like red? Yes, I do.</p> <p>2 色と形 What's this? It's a pink circle.</p> <p>VIII クイズをしよう②</p> <p>1 ことばのイメージ 野菜 果物 穀物 飲み物 調味料など</p> <p>2 わたしはだれ? 調味料など 色 形容詞④など</p> <p>3 連想ゲーム 学習したことば全て</p> <p>4 連想ゲーム大会 学習したことば全て</p> <p>IX 私の夢</p> <p>1 やってみたいこと I want to eat pizza.</p> <p>2 行ってみたいこと I want to go to China.</p> <p>3 やってみたいこと, 行ってみたいところ I like soccer. I want to go to Brazil</p>

3 お家の方へ

・「ひろしま型カリキュラム」の導入に伴って新設されたものです。英語に慣れ親しむことから始め、英語を聞いたり話したりする力の基礎を培います。こうした活動を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成することをねらいとしています。
 ・家庭でも、身の回りの英単語や外国の文化などを話題にさせていただくとよいと思います。

「総合的な学習」はこんな学習をします

1 学年の学習目標

- (1) 身近な事象から課題を見付け、体験や探求活動を通して自ら学び、自ら考える力を育てていきます。
- (2) 問題解決を通して、学び方や考え方を身に付け、自己を振り返り、生活に生かす力を育てていきます。

2 子どもたちにこのような力を付けていきます

【学習方法に関すること】 課題を発見し、設定したり、問題解決の方法や手順を考え計画を立てたりする力。また、相手や目的に応じて分かりやすくまとめ、表現する力。

【自分自身に関すること】 自分の考えの変容を自覚し、自分にできることを考え、行動化する力。

【他者や社会とのかかわりに関すること】 他者と協同して課題を解決したり、異なる意見や他者の考えを受け入れたりする力。課題の解決に向けて地域の活動に参加する力。

評価の仕方について

✿ 目標について、どの程度実現しているのかを、発表や話し合いの様子、ワークシートや作文などの制作物、学習記録などによる児童の自己評価や相互評価などで評価します。

3 年間の学習計画

	月	4	5	6	7	8・9	10
前期	月	サブリーダープロジェクト →					
	単元・題材	・たてわり班	・野外活動		・平和教育		
		情報教育（年間を通じて）					
	月	10	11	12	1	2	3
後期	月	→					
	単元・題材	・平和教育			・ようこそ天満小学校へ		
			・たてわり班			・一日体験入学	・たてわり班

4 お家の方へ

☆ サブリーダーとして天満小学校での自分達の役割について考え、行動していく取組を進めていきます。たてわり班における低・中学年との関わりや学校での活動（委員会等）について、ご家庭で話題にしてください。

☆ 社会の変化に関心をもつことができるよう、お子さんと一緒にテレビのニュースを見たり、新聞を読んだりしてください。

「道徳」はこんな学習をします

1 道徳教育は

- (1) 人間が本来もっている「よりよく生きたい」という願いや「よりよい生き方を求め実践する人間」の育成を目指し、その基盤となる道徳性を養う教育活動です。
- (2) 小学校では、人間としてよりよく生きるために必要な道徳的価値や行動の仕方を様々な体験や学習を通して学びます。基本的な生活習慣やルール・モラルの指導をしたり、自然体験活動やボランティア活動などの体験活動をしたりして、道徳性の育成を図っていきます。

※ 道徳性とは・・・

- ・人間としての本来的な在り方やよりよい生き方を目指してなされる道徳的行為を可能にする人格的特性であり、人格の基盤をなすものです。
- ・人間が人間として共によりよく生きていく上で最も大切にしなければならないものです。

2 道徳教育の評価

- 道徳教育における評価は、児童の人間的な成長を見守り、児童自身が自己のよりよい生き方を求めていく努力を評価し、それを勇気付ける働きをもつものです。観察や会話、質問紙、面接などを利用して道徳性の共感的理解に努め、その結果を指導に生かすようにしています。
- 道徳の時間に関しては、数値などによる評価は行いません。

3 道徳の時間は

- 学校の教育活動全体を通じて行われる道徳教育の要の時間として行うものです。
- 教師と児童と一緒に、いかに生きるべきかを「共に考え、学ぶ」時間です。
- 児童一人ひとりが主体的に道徳的価値の自覚を図り、道徳的実践力を身に付ける時間です。
- 教材は、「道徳副読本」「こころのノート」「視聴覚教材」などです。

※道徳の時間の基本的な指導過程を紹介します。

導入	児童の興味や関心を高める段階
展開	ねらいを達成するための中心となる段階 児童一人ひとりが道徳的価値の自覚を深める段階
終末	道徳的価値に対する思いや考えをまとめたり温めたりして、 今後の発展につなぐ段階

4 5年生はこんな学習をします

1 自分自身に関すること

- ・生活習慣の大切さを知り、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛ける。
- ・より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力する。
- ・自由を大切にし、自律的で責任のある行動をする。
- ・誠実に、明るく楽しく生活する。
- ・真理を大切にし、進んで新しいものを求め、工夫して生活をよりよくする。
- ・自分の特徴を知って、悪い所を改めよい所を積極的に伸ばす。

2 他の人とのかかわりに関すること

- ・時と場をわきまえて、礼儀正しく真心をもって接する。
- ・だれに対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする。
- ・互いに信頼し、学び合って友情を深め、男女仲よく協力し助け合う。
- ・謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を大切にする。
- ・日々の生活が人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それにこたえる。

3 自然や崇高なもののかかわりに関すること

- ・生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。
- ・自然の偉大さを知り、自然環境を大切にする。
- ・美しいものに感動する心や人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもつ。

4 集団や社会とかかわりに関すること

- ・公德心をもって法や決まりを守り、自他の権利を大切にしながら進んで義務を果たす。
- ・だれに対しても差別することや偏見をもつことなく公正、公平にし、正義の実現に努める。
- ・身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たす。
- ・働くことの意義を理解し、社会に奉仕する喜びを知って公共のために役に立つことをする。
- ・父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて、進んで役に立つことをする。
- ・先生や学校の人々への敬愛を深め、みんなで協力し合いよりよい校風をつくる。
- ・郷土や我が国の伝統と文化を大切にし、先人の努力を知り、郷土や国を愛する心をもつ。
- ・外国の人々や文化を大切にする心を持ち、日本人としての自覚をもって世界の人々との親善に努める。